

富秋中学校区等まちづくり検討会議について

■ 検討会議の主旨

＜地域にある様々な課題＞

(例)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| ○少子・高齢化 | ○コミュニティ活力の維持・継承 |
| ○若い世代が住みたくなるまち | ○高齢者が住み続けられるまち |
| ○市営住宅の老朽化・耐震性への対応 | ○小中学校の児童・生徒数減少 |
| ○公共施設の老朽化 など | |

地域で暮らし、取り組みや事業を行うみなさんとまちの将来に向けて・・・

今後のまちづくりを進める上での基本となる “道しるべ” =
「富秋中学校等まちづくり構想案」をとりまとめます。

■ 「まちづくり構想」の内容

＜まちづくり構想の内容＞ ※現時点のイメージ

① 「まちの将来像」

…住民、地域の団体・事業者、行政等の関係者が思い描くまちの将来の共通認識

② 「取り組み方針」

…まちの将来像を実現するためにやるべきこと

③ 「推進方策」

…住民、地域の団体・事業者、行政等の関係者の連携・協働・役割分担等

＜まちづくり構想の策定方針＞

- ・検討会議を通じて、「まちづくり構想案」をとりまとめ、その案をもとに、最終的には和泉市が「まちづくり構想」を策定（作成責任者）予定です。

■ 「まちづくり構想」策定に向けた手順

地域課題の整理

- ・土地・建物など（ハード面）の課題
- ・ひと・くらし・生活サービス・にぎわいなど（ソフト面）の課題

課題を踏まえた、「まちの将来像」「まちづくりの方針」の検討

具体的な取り組み方針、推進方策等の検討

- ・市営住宅の建替、学校や公共施設のあり方、安全・安心な日常生活、などのテーマを「専門部会」などで具体的に検討予定

「まちづくり構想案」とりまとめ（平成 31 年秋頃を目標）

和泉市が「まちづくり構想」を策定（平成 31 年度中を目標）

具体的な取り組み開始

市の方針との
整合性確認

アンケート等
による住民・市
民の意向把握

■ 検討体制

検討会議 …住民、地域の団体等の代表者

- ・「まちづくり構想案」を検討。
- ・選任された委員（＝地域の代表者）で構成。

役員会 …委員のうち数名
・役員・部会長により構成。

サポート

専門部会

- ・特定の検討テーマを検討。
- ・委員以外も参加可能（公募も実施）

住民ワークショップ等

- ・住民等が自由に参加する議論の場

↑サポート

↑

和泉市（＋コンサル）